

# 日本慢性期医療協会

## 定例記者会見

日時：令和8年9月10日（木）16:30

場所：Web会議システム「Zoom」



日本慢性期医療協会

JAPAN ASSOCIATION OF MEDICAL AND CARE FACILITIES

## 質を高める集約化（大規模化）の促進

～人材不足時代の医療・介護提供体制～

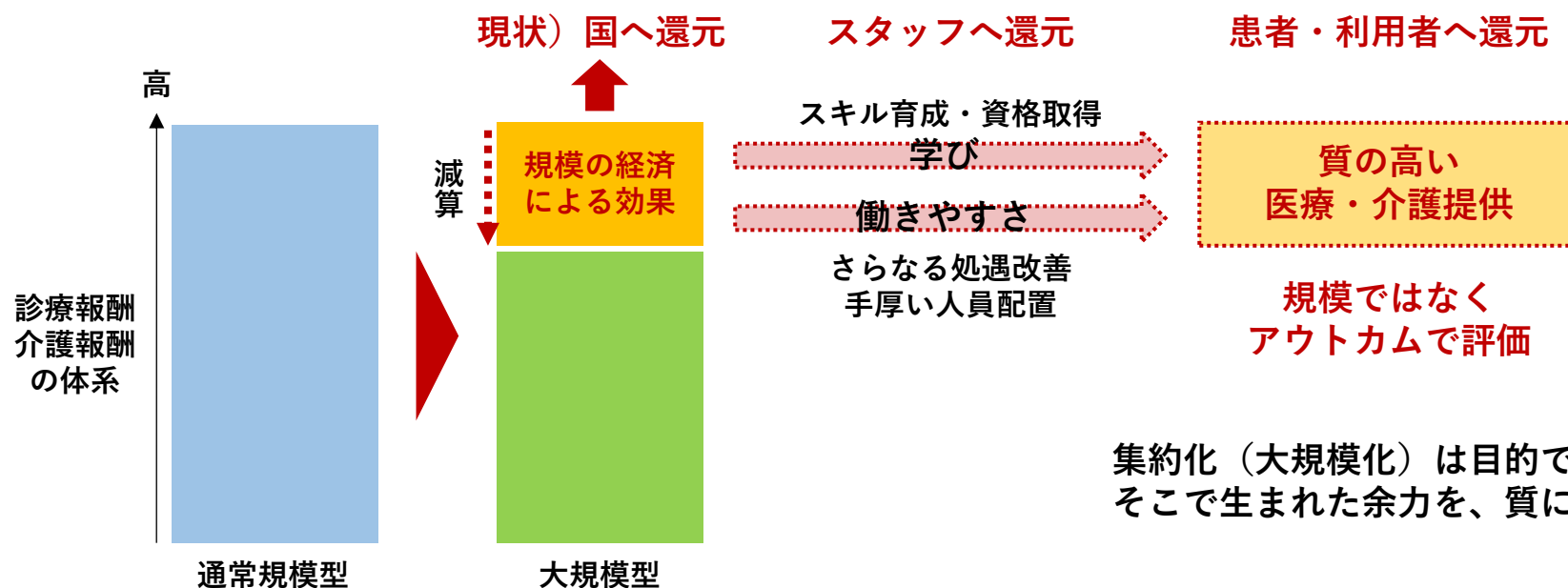
- ・人材獲得 : 働き続けられる体制づくり
- ・収益性向上 : 質向上への投資原資づくり
- ・質の向上 : 寝たきりゼロへの好循環づくり

# 集約化（大規模化）の目的

JAPAN ASSOCIATION OF MEDICAL AND CARE FACILITIES

集約化（大規模化）の目的は、効率化で生まれた余力を、スタッフと患者・利用者に還元し、医療・介護の質を高めることにある。

## 集約化（大規模化）の効果を医療・介護従事者、患者・利用者に還元する

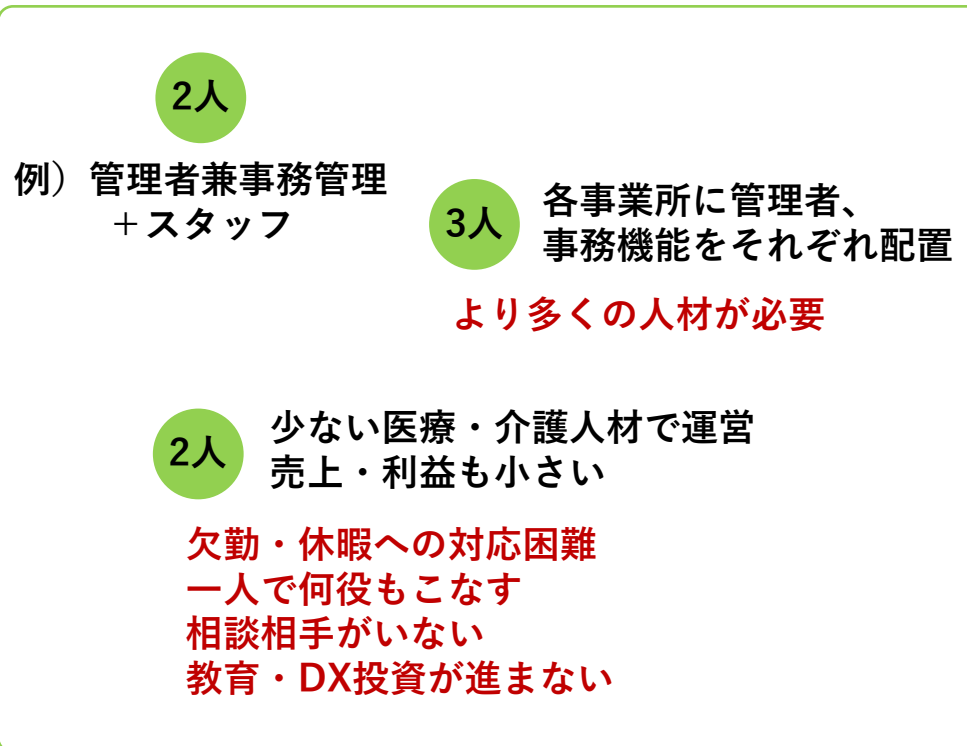


# 人材獲得：働きやすい体制づくり

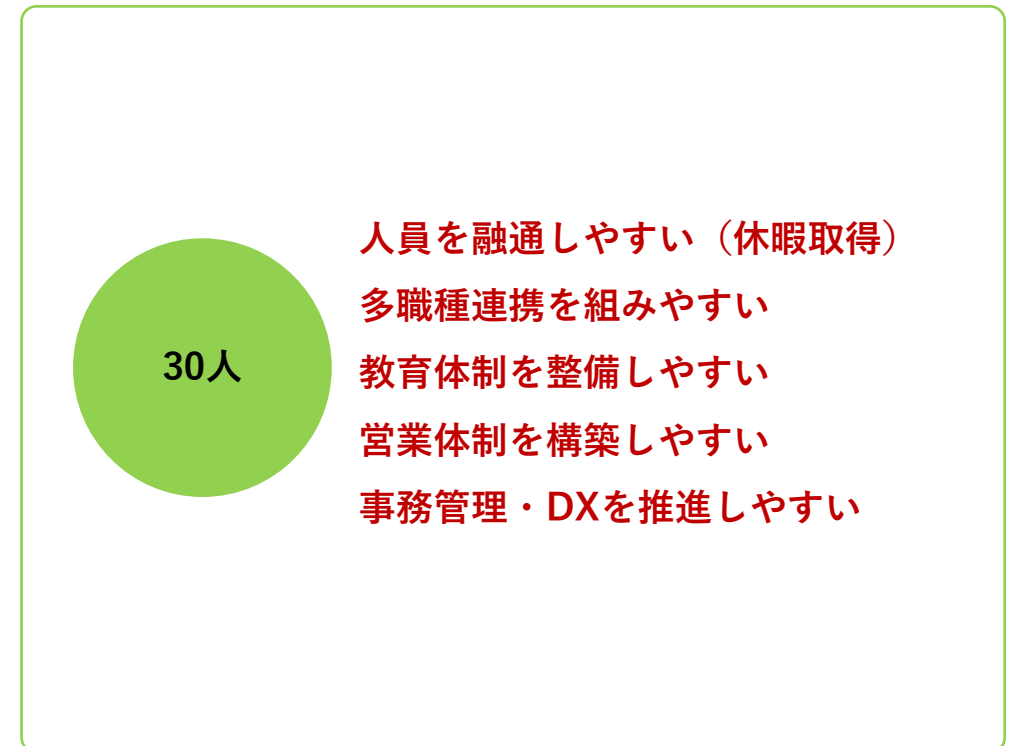
JAPAN ASSOCIATION OF MEDICAL AND CARE FACILITIES

医療・介護ニーズが高まる一方で、担い手不足はさらに深刻化する。  
人材を確保し、育て、働き続けられる集約化（大規模化）の視点が必要。

## 小規模点在型



## 集約化（大規模化）型



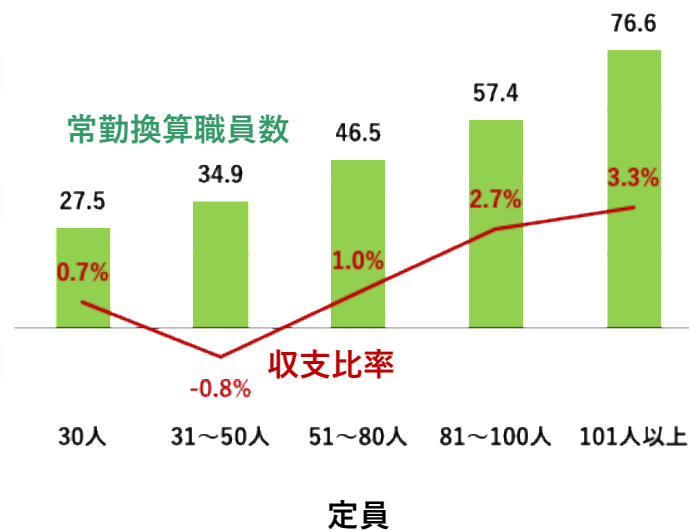
# 収益性向上：投資原資の確保

JAPAN ASSOCIATION OF MEDICAL AND CARE FACILITIES

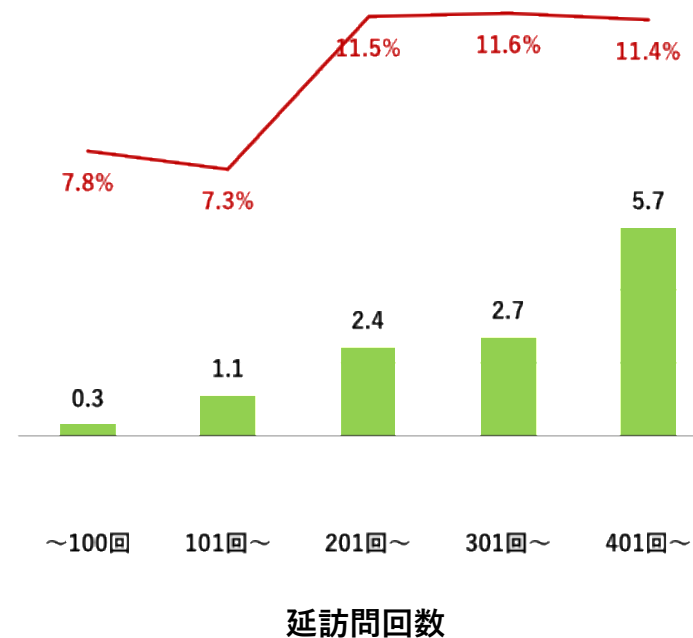
一定規模の確保により、人員配置や経営への余力が生まれやすくなる。  
規模のメリットは、質向上への投資原資を生み出すことにある。

## 事業規模別常勤換算職員数、収支比率

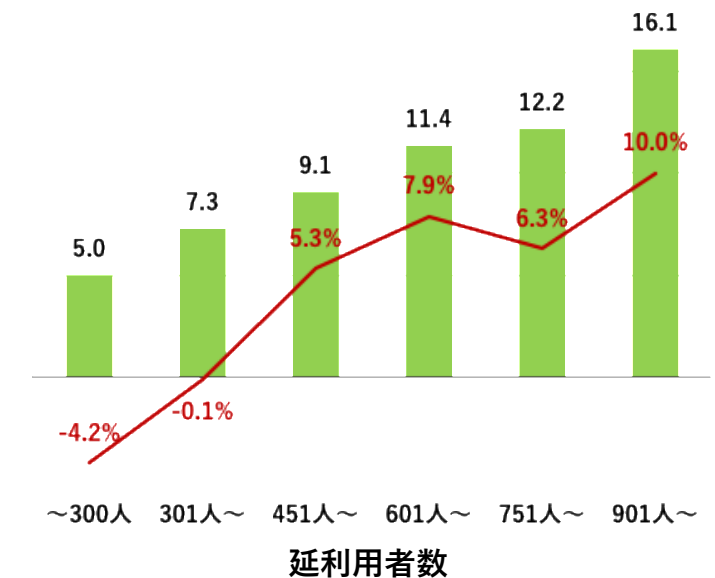
入所系：介護老人福祉施設（特養）



訪問系：訪問リハビリテーション



通所系：通所介護



理念やスローガンだけでは、医療・介護の質は上がらない。  
人材確保、スキル向上、業務環境整備への継続的な投資が必要である。

## 医療・介護の質を高める要素



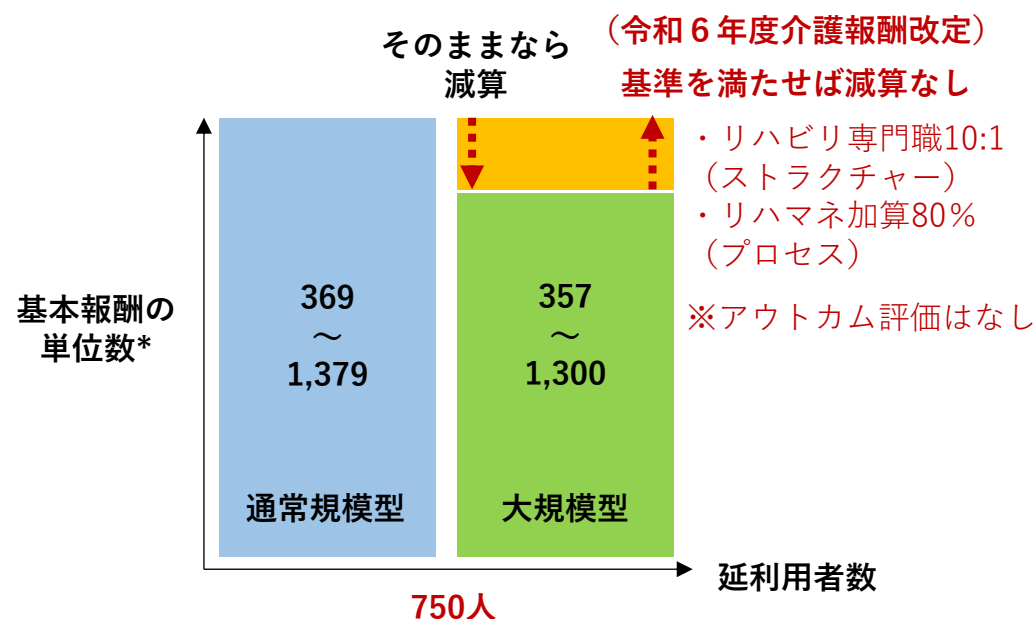
# 集約化（大規模化）への報酬評価

JAPAN ASSOCIATION OF MEDICAL AND CARE FACILITIES

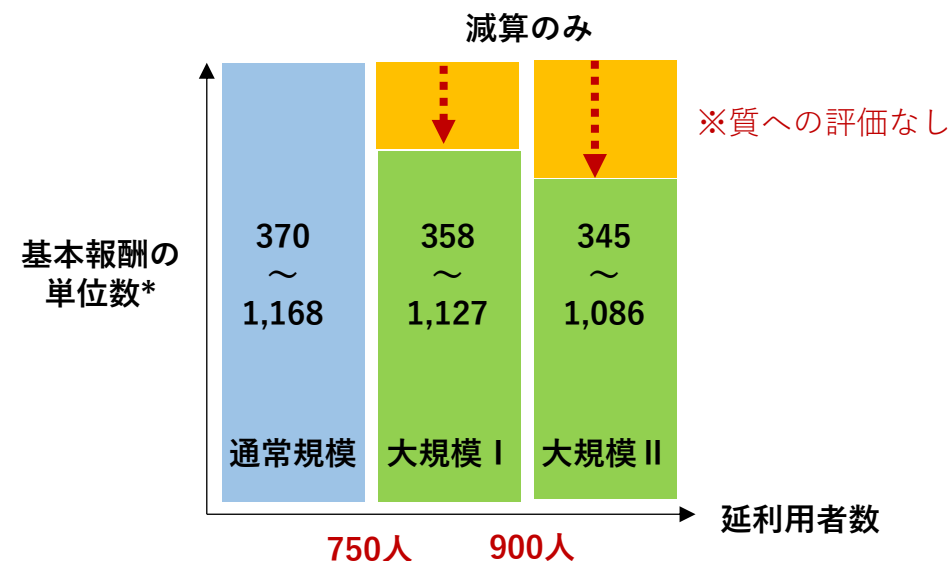
大規模型であっても、質的取り組みにより減算されない仕組みが導入された。規模ではなく、質・アウトカムで評価される流れを広げたい。

## 介護報酬における事業所規模別報酬

### 通所リハビリテーション



### 通所介護



\*利用時間、要介護度毎に設定

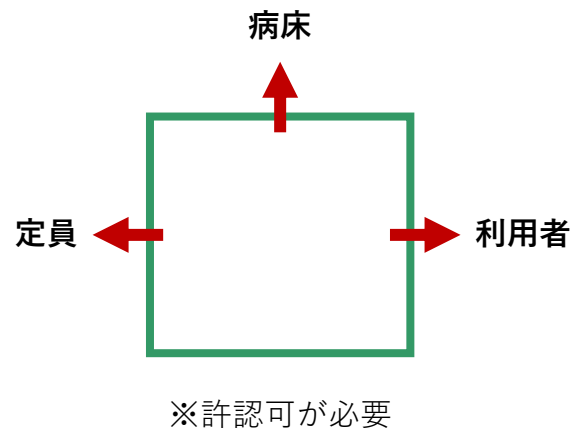
# 集約化（大規模化）の方法

JAPAN ASSOCIATION OF MEDICAL AND CARE FACILITIES

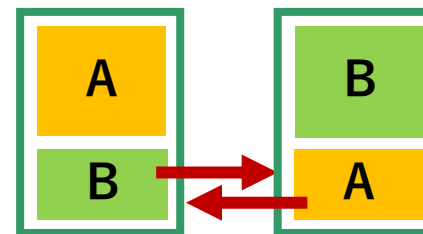
集約化（大規模化）は、病床数や定員を増やすことだけではない。機能集約（専門特化）、施設統合など、地域や法人に応じた方法を検討すべき。

## 集約化（大規模化）の方法

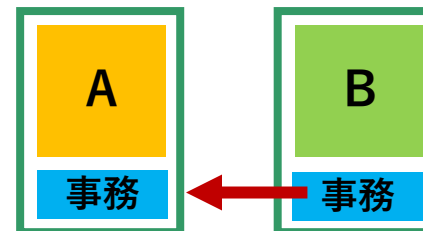
### ①単体での拡大



### ②機能集約

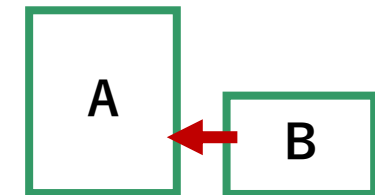


医療介護機能の専門化

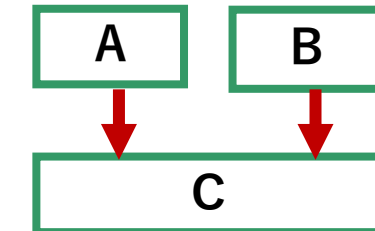


バックオフィスの集約

### ③施設統合



BをAに統合



AとBを統合し、Cを開設

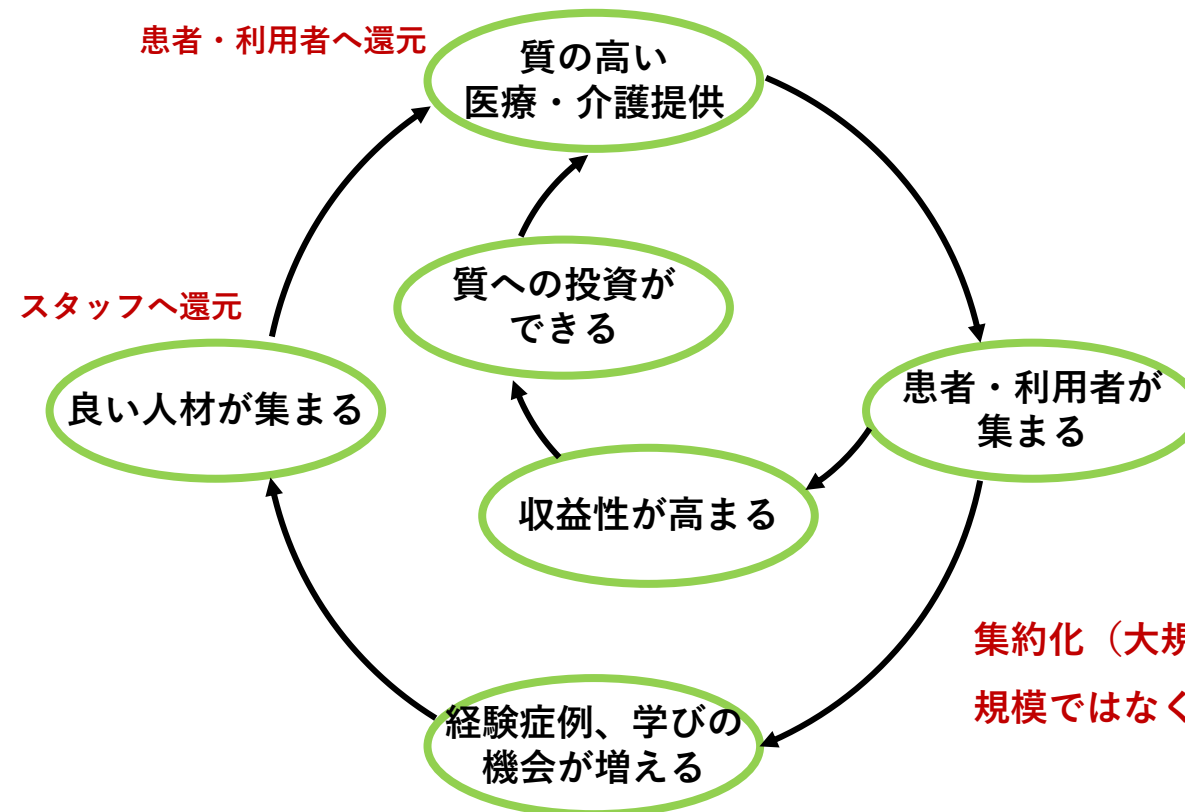


# 質向上への好循環づくり

JAPAN ASSOCIATION OF MEDICAL AND CARE FACILITIES

質が高まれば、患者・利用者、医療・介護人材が集まり、収益性も高まる。  
それを質向上に投資し続ける好循環が、寝たきりゼロにつながる。

## 医療・介護の規模拡大は、質向上へつながる



良質な慢性期医療がなければ

日本の医療は成り立たない

～今こそ、寝たきりゼロ作戦を！～



日本慢性期医療協会

JAPAN ASSOCIATION OF MEDICAL AND CARE FACILITIES